

こども部会

1 今年度の活動目標・目的

「第7期大府市障がい福祉計画(案)策定」「学齢時の発達支援の現状と課題の整理」「当事者のニーズから地域の整備を検討」

2 部会開催状況

- ①5月29日(月) 15時30分～17時00分 出席者16名(実習生1名)
- ②7月6日(木) 15時30分～17時00分 出席者18名
- ③8月3日(木) 15時30分～17時00分 出席者16名
- ④11月2日(木) 15時30分～17時00分 出席者30名 ※研修会
- ⑤12月26日(火) 15時30分～17時00分 出席者15名

3 部会の取組、実施内容

取組	実施内容
第3期大府市障がい児福祉計画(案)策定	第3期大府市障がい児福祉計画(案)策定に向けた意見交換を実施
アンケート結果から見える課題の分析	昨年度実施したアンケート結果の振り返り。 →集計結果から見えてきた課題を整理し、次年度取り組むテーマの絞り込みを実施。災害に関する意見が多かった。
人材育成(研修)	当事者家族(きょうだい)の思いを知ることを目的に部会員と部会員が所属している施設、法人職員を対象に研修を実施。2名に講師を依頼。 研修テーマ「きょうだいの思い」 講師：寺町明日実様 / 菰田梨香子様 ごきょうだい自身が幼少期から各年代で抱いていた思いや気持ちの変化、今感じていることなどについてご講演いただいた。 会場とZoomでのハイブリット方式で実施。
乳幼児期支援マップ(案)の作成	大府市における乳幼児期の発達支援システムの状況を整理しマップにすることで現状把握を行う。 →「大府市 支援が必要な子どものためのサービスマップ(乳幼児期)」を作成。 大府市のウェブサイトに掲載予定。

4 成果

- ・当事者家族へのアンケートは災害に関する意見が多く、自立支援協議会の課題として取組を具体化していけるとよい、という意見が多かった。
- ・「大府市 支援が必要な子どものためのサービスマップ(乳幼児期)」を作成することで、乳幼児期の子どもへの大府市の支援機関や社会資源の状況を整理し可視化することができた。市民の目に届きやすいよう、大府市ウェブサイト(子ども未来課ページ)にも掲載していく。
- ・次年度から大府市役所機構改革に伴う「こども家庭センター」開設についての情報をはじめ、各社会資源について共有することが出来た。

5 課題(次年度以降の実施事項)

- ・当事者家族へのアンケートで多かった「災害」をテーマに話し合いを進め、取組を具現化していく。第1回部会にて内容の絞り込み、取組の具現化に向けて協議予定。
- ・人材育成の研修会は次年度も開催。

テーマ(案):進学や進路選択時の本人との関わりについて

※父親の立場からの経験談を講演していただく。